

学習や生活に関する改善プラン

いき※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、学習した漢字を正しく読むこと・書くことについて、全国の正答率を大きく上回っていました。本校では、「漢字ノートの使い方」を一年間継続して指導し、学習した漢字の復習を家庭学習に取り入れています。また、各学期に全校で「漢字大会」に取り組み、既習漢字の読み・書きの定着を図っています。今回の調査の結果は、このような取組の成果であると考えます。

算数では、速さの意味や割合の考え方について、全国の正答率を上回っていました。これは、少人数指導や日頃の家庭学習で基礎的な内容の定着を図っていることの効果の表れであると考えます。

質問紙調査の結果から、「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢や目標をもっていますか」「人の役に立つ人間になりたいと思っていますか」について、肯定的な回答の割合が高いことが分かりました。このような子どもたちの前向きな思いをしっかりと受け止め、今後の学校教育活動を進めていきたいと考えています。

課題と対応

国語では、意見文の構成と内容の読み取りについて、課題が見られました。今後の授業では、説得力のある意見文を書くためにはどのようにすればよいかを考えながら、意見文の構成の工夫に着目するなどして、学習を進めていきたいと考えています。

算数では、棒グラフから数量や項目間の関係を読み取ること・データを表に整理すること・帯グラフで表された複数のデータを比較してその特徴を読み取ることについて課題が見られました。そこで、求めることを明確にして問題を考えたり、考えたことを表やグラフに表したりすることを取り入れたいと考えています。また、社会や総合的な学習などでも資料を活用する場面を設けたいと考えています。

質問紙調査の結果から、「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」の質問について、肯定的な回答の割合が低いことが分かりました。「家庭学習の手引き」や「南っ子ノートの使い方」を用いて、宿題や自主学習に進んで取り組めるよう指導していきます。家庭学習の改善を図ることを通して、時間を有効に使い、計画的に学習に取り組む学び方の習慣を身に付けていきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

「成果」で述べましたように、学校の取組が、少しずつよい結果として表れてきています。また、自己肯定感の高い児童が多いというよさも見られました。保護者のみなさまのご協力に感謝いたします。しかし、生活や学習などについての課題もみられました。よりよい生活習慣・学習習慣を身に付けていくことができますよう、ご家庭でお子さんの様子を見守り、良いところをしっかりと認める声かけをお願いしたいと思います。今後とも、一層のご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年の配当漢字を正しく読んでいる。
	社会	地図から情報を読み取っている。
	算数	2けた÷1けた=1けた（余りなし）の計算ができる。
	理科	観察カードのかき方を身に付けている。
	学習状況	授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思うと回答した児童の割合が高い。
第5学年	国語	第4学年の配当漢字を正しく読んだり書いたりしている。
	社会	浄水場で働く人々の仕事や浄化センターの働きについて、資料を読み取っている。
	算数	直方体を構成している面・辺・頂点の名称および数を理解している。
	理科	1年間の植物の様子を理解したり、気温の変化と植物の成長を関連付けて考えたりしている。
	学習状況	前の学年までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思うと回答した児童の割合が高い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	目的や必要に応じて、主述関係や接続詞等に留意して正しく文章を書くことに課題がある。	<p>国語においては、目的や必要に応じた文章を正しく書くこと、社会においては、資料から情報を読み取ること、理科においては、習得した知識を目的に合わせて活用すること、算数においては、式が表す意味を理解するとともに、数量の倍関係を理解することに課題がある。また、思考・判断・表現力を問う設問では、無回答の出現率が高い傾向が見られた。</p> <p>今後の授業を通しての改善策として、普段の授業から、継続的・計画的に目的を明確にした書く活動を取り入れていく。そして、文章を書いた後には、主語と述語は正しくつながっているかどうかについて確認する時間を設けるなど、正しい表記の仕方についても、繰り返し指導していく。また、既習事項を板書に位置付けることで、本時の学習と既習事項とのつながりを視覚的に捉えて、本時のめあてを明確にもって学習に取り組めるようにする。</p> <p>学習状況については、「ノーテレビ・ノーゲームデー」の取組を通して、メディアとの関わり方を考え、有効な時間の使い方を実践していくことができるようにしていきたい。</p>
	社会	方位や地図記号など、資料からの情報を正しく読み取ること課題がある。	
	算数	かけ算・わり算の式が表す意味を理解し、数量の倍関係を理解することに課題がある。	
	理科	明かりがつく導線のつなぎ方をもとに、目的に合わせた回路を組むことに課題がある。	
	学習状況	普段、1日当たり、ゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	登場人物の気持ちを物語の叙述をもとに捉えることが課題である。	<p>国語・算数・理科においては、習得した知識・技能を使って考えたり判断したりすることに課題がある。社会においては、岡山県の山地・平野・河川等の位置や名称を理解することに課題が見られた。</p> <p>今後の授業を通しての改善策として、教材文や資料の構成を意識しながら、書き表されている内容を読み取り、必要な情報を根拠をもとに表現することができるような学習活動の工夫をしていく。引き続き、学習した事柄を教室にタイムリーに掲示するなどして、算数の公式や地理的な名称等、基礎的な内容の定着を図る。</p> <p>学習状況については、家庭学習に取り組む時間の目安を提示したり、学習内容を発達段階に応じたものに見直したりして、児童が意欲的に家庭学習に取り組むことができるようにしていきたい。</p>
	社会	岡山県の山地・平野の位置や名称を正確に理解していることに課題がある。	
	算数	資料から、折れ線グラフに表すとよいものを判断することに課題がある。	
	理科	乾電池を2個使って、車が長時間動くつなぎ方を考え、表現することに課題がある。	
	学習状況	普段、1日当たり、ゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

今回の調査結果から、メディアとの適切な関わり方を身に付けていくことが必要であることが分かりました。「ノーテレビ・ノーゲームデー」「うめこワーク」の取組や「南っ子ノート」を活用した自主学習の取組に、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。